

読者の皆さんから届いたお便りなどを紹介します



雪舟新聞

雪舟没後500年を、ちよつと振り返ってみようと思ひます。

私自身も、雪舟没後500年顕彰市民会議(経済団体やボランティアグループなど12団体で構成)のメンバーとして、いろいろな記念事業に取り組みました。市民会議では、メンバーが持ち寄ったさまざまなアイデアが具体化し、みんなで雪舟さんを顕彰できるようなりました。

おもしろいところでは、「雪舟新聞」の発行がありました。これは、永正3年(1506)某月某日付けで、一面に「画聖雪舟逝く」との大見出しをうったもの。雪舟さんが亡くなったことを知らせる記事やゆかりのある場所の紹介などが書かれていて、ユニークな紙面構成になっています。

また、市内のレストランで目に

このほかにも、記念切手の発行や、没後500年の記念番組の制作、サン直広場えとこ総社の販売品に張ったPRシールなど10件もの記念事業を実施することができました。いろいろな団体に協力してもらえ、雪舟の偉業が広く浸

した人もいると思ひますが、宝福寺の仏殿と雪舟没後500年顕彰事業の口をあしらったランチヨンマツトと、宝福寺の三重塔の写真を印刷した箸袋を作りました。

きびみどりを使ったあんが入った「雪舟まんじゅう」も登場しました。これは、蒸しまんじゅうで、まんじゅうの上部にネズミの絵が焼印されたもの。まず、試作品が作られ、昨年の秋に開かれたイベントや催しで配られ、好評を得ました。その後、ネズミの絵柄や皮の色などを工夫し、完成品ができました。いよいよ、今春から発売です。



雪舟まんじゅう

あちこちに列車で出かけることができ、本場にありがたく思っています。それと、駐車料金も安くつれしいです。私以外にも、多くの人が喜んでいて、はないでしょうか。

(市政モニター・赤木英子さん)

透したと実感しています。山口県のような国民文化祭でというような派手さはありませんでしたが、やってよかったと思っています。

今は、記念事業の一つで、赤浜の雪舟生誕地の周りにまいしたレンゲの種が芽吹き、花が咲くのを楽しみにしています。

(雪舟没後500年顕彰市民会議・田辺豊さん)

総社駅前整備に合わせて市営の駅前駐車場ができて、たいへん便利になり、よく利用しています。

それまでは、旅行をはじめ岡山や倉敷などへの日帰りの所用などで総社駅からの乗車するときは、駐車場がなかったため、たいへん困っていました。仕方なく、駅の近くの知人宅に置かせてもらうなどしていましたが、不便を感じていました。

今では、安心して駐車でき、

**おたより待ってます** ◎広報紙を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、総社市への思い、あなたの身近な出来事など好きなことをお書きください。絵も受け付けています。

POST CARD

719-1192

お手数ですが50円切手をおはりください

◎ご氏名  
フリガナ

年齢/ 歳 性別/ 男・女

※年齢まで記載させていただきます。  
◎ペンネームまたはイニシャル

※記入がない場合、実名で記載させていただきます。  
◎ご住所

TEL( ) -  
FAX( ) -

※投稿いただいた記事は紙面の都合上一部編集させていただきます。あらかじめ御了承ください。

総社市役所企画課  
秘書広報係 行  
(広報そうじゃ編集室)

今月の表紙

総社北幼稚園で、市の交通安全指導員とレトロな自転車を楽しむ園児たち

編集後記

■真っ赤なトマトをいただいた。トマトは苦手で、進んでは口にしない。が、思った以上に食べやすく、おいしかった。また食べたいな。

■中学校に入学するとき自転車を買ってもらった。ディスクブレーキと5段変速機付き。うれしくてうれしくて、友人とサイクリングに出掛けた。春の日差しがやさしかった。

■裏表紙の雪舟のシリーズが完結した。中国の金山寺(鎮江市)への訪問や、子どもと2人で行った山口県立美術館の特別展「雪舟への旅」など、思い出多き雪舟没後500年だった。

図書館から

問い合わせ 市図書館 (☎4422) 開館時間 9:00~18:00  
休館日 3月1日~11日(特別整理期間)、12日、19日、21日、26日、31日、4月2日、9日

まとい大名



山本一力 著 毎日新聞社

深川の火消し「南組三組」組頭徳太郎。その気迫で「炎のぼうが逃げていく」といわれた父を継いだ息子、銃太郎。男たちは命をかけてまといを振り、愛情こまやかな女たちが凜として支える……。江戸の情と粋を描く。

生 麦生米生卵



長谷川義史 作 ほるぷ出版

今日はおねえちゃんの結婚の日。お父さんもお母さんも、おじいちゃんもおばあちゃんも、みんな着飾って結婚式に向かいます。「李も桃も桃のうち」などの早口言葉にのせて描かれる、楽しくてちょっぴり懐かしい結婚式の日。

[今月の催し物]

- おはなしのへや  
日時 3月17日(土)、午後3時から  
内容 絵本の読み聞かせなど
- アニメのへや  
日時 3月24日(土)、午後3時から  
内容 アニメの上映
- 春休み子ども映画会  
日時 3月28日(水)  
〔午前の部〕午前10時から  
〔午後の部〕午後3時から  
内容 アニメの上映

[今月の新刊]

分野	書名	著者・出版社名
読書	教育を変える学校図書館	風間書房
歴史	歴史考古学を知る事典	東京堂出版
経済	2007年団塊定年!日本はこう変わる	日本経済新聞社
教育	悲鳴をあげる学校	小野田正利・著 旬報社
生活	まいにち、ふろしき	山田悦子・著 誠文堂新光社
宗教	「頼れる神様」大事典	戸部民夫・著 PHP研究所
地学	旧暦読本	岡田芳朗・著 創元社
建築	建築のすべてがわかる本	成美堂出版
料理	きらめくジャンクフード	野中柊・著 文芸春秋
家庭	赤ちゃんと暮らすナチュラル・クリーニング	佐光紀子・著 ブロンズ新社
商業	通販のしくみ	中村あつ子・著 日本実業出版社
美術	絵をみるヒント	窪島誠一郎・著 白水社
小説	赤朽葉家の伝説	桜庭一樹・著 東京創元社
小説	鬼仙	南條竹則・著 中央公論新社
小説	エスケイプ/アブセント	絲山秋子・著 新潮社
小説	オモチャ箱	野崎六助・著 東京創元社
小説	警察庁から来た男	佐々木譲・著 角川春樹事務所
小説	空色ヒッチハイカー	橋本紡・著 新潮社
小説	カーライルの家	安岡章太郎・著 講談社
小説	チョコレート・マウンテンに沈む夕日	スーザンエルダーキン・著 中央公論新社
小説	スクール・デイズ	ロバートBパーカー・著 早川書房
小説	海坂藩大全(上・下)	藤沢周平・著 文芸春秋

[自動車文庫巡回日程]

月日(曜)	駐車場名	駐車時間
3月3日(土)	常盤たんぼぼ児童クラブ	14:10~14:30
	桃山団地集会所	15:00~15:40
3月4日(日)	日羽公民館	10:30~11:10
	西公民館新本分館	14:00~14:30
	中央公民館総社北分館	15:00~16:00
3月6日(火)	東公民館服部分館	15:00~15:30
3月7日(水)	昭和公民館下倉分館	15:30~16:00
3月8日(木)	昭和外張所	13:30~14:00
	清梁園	14:35~15:00
3月9日(金)	ゆめタウン	15:00~15:30
	西公民館神在分館	15:35~16:15
3月13日(火)	大谷公会堂	14:30~15:00
	西公民館泰分館	15:30~16:00
3月14日(水)	東阿曾公会堂前	14:30~15:00
	東公民館阿曾分館	15:20~16:00
3月15日(木)	J R 豪渓駅前	14:30~15:00
	中央公民館池田分館	15:30~16:30
3月17日(土)	山手公民館	10:00~10:30
	清音公民館	11:00~11:30
3月18日(日)	旧JA三須支店	10:30~11:10
	槁集会所	14:00~14:20
	昭和公民館富山分館	14:40~15:00
	種井公会堂	15:20~15:40
3月28日(水)	西公民館山田分館	13:30~14:00
	あおいハイツ集会所	14:30~15:00
	西公民館久代分館	15:30~16:30